

アパレル産業の全体像を一から学ぶ！

アパレル塾 NEO

のご案内

アパレル塾 NEO とは？

アパレル業界に関わる方に向け、アパレル産業についての全体像をご理解いただくための入門編の講座です。講座内容は8講座の中から受講したい講座を選択いただけます。

講座内容 全 8 講座

- ① アパレル品質管理の役割と実務
- ② 品質表示と注意すべき法律とその解釈
- ③ 素材とその評価基準、納品前検査制度について
- ④ 消費者お申し出事例とその対策
- ⑤ 各種機能性素材とその評価基準、表示方法について
- ⑥ 環境や人権配慮 (SDGs) 動向について
- ⑦ ものづくり (素材編) 工場管理
- ⑧ ものづくり (製品編) 工場管理

1 講座から
受講可能！



スケジュール

3月18日(火)	9:30~12:30	⑦ ものづくり(素材編)工場管理
3月18日(火)	13:30~16:30	⑧ ものづくり(製品編)工場管理
3月19日(水)	9:30~12:30	① アパレル品質管理の役割と実務
3月19日(水)	13:30~16:30	② 品質表示と注意すべき法律とその解釈
3月25日(火)	9:30~12:30	③ 素材とその評価基準、納品前検査制度について
3月25日(火)	13:30~16:30	④ 消費者お申し出事例とその対策
3月26日(水)	9:30~12:30	⑤ 各種機能性素材とその評価基準、表示方法について
3月26日(水)	13:30~16:30	⑥ 環境や人権配慮(SDGs)動向について

2025 3						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

料金 お1人様(税込)

1 講座あたり **5,500 円**
(6 講座目から 1 講座につき
10%割引)

6 講座 32,450 円
7 講座 37,400 円
8 講座 42,350 円

6 講座目
からお得！

① アパレル品質管理の役割と実務 普段の業務の中で、問題発生時の対応に追われていませんか？こちらの講座では品質管理の考え方、遵守すべき法令、マニュアルや、問題発生時の対応について、基礎段階からわかりやすく、説明いたします。また、ワークショップ形式で、事故事例をもとに、原因調査を考察し、改善策などを考えて意見を出し合っており、後処理をする前に、品質管理の本来すべき事、そのしくみについて学んでいただけます。	② 品質表示と注意すべき法律とその解釈 品質表示には、様々な情報が載っています。組成表示、取扱表示、はつ水表示、原産国など、これらは法律に基づいて表示がされています。こちらの講座では、品質表示に書かれている内容について、クイズも交えながら、初心者の方でも分かり易く学んでいただけます。
③ 素材とその評価基準、納品前検査制度について 「試験に関する基礎知識をもっと身につけたい」「試験について分からない用語を知りたい」「試験の名前は知っているけれど、実際どのような目的で試験をするのか分からない」など悩んでいませんか？こちらの講座では、試験に関する基本的な知識について、検査方法や一般的な基準値などを解説します。また、実際に試験装置を間近で見れたり、顕微鏡で繊維を覗いてみるなど、繊維を身近に感じながら、基礎知識を身につけていただけます。	④ 消費者お申し出事例とその対策 消費者からの製品事故のお申し出(苦情)への対応や再発防止策について、お困りではないでしょうか？この講座では、繊維製品の事故にはどのような現象があるのか、苦情品の原因調査の進め方、事故発生状況確認のためのヒアリング、原因の推定につながる外観観察のポイントなどについて解説します。また、グループワーク形式で、実際の事故品を使い、外観観察や原因の考察について演習を行います。繊維製品の原因調査にこれから携わる方、勉強したい方にオススメです。
⑤ 各種機能性素材とその評価基準、表示方法について 機能性を表示するためにエビデンスをとっているけど、これってなぜ必要なの？この表示をするためには何の試験を実施したらいいの？表示に対する注意点とは？と日々の業務でお困りではないでしょうか？機能性表示に関わるルールを中心に表示の仕方と各種機能性試験の説明を行い、グループワーク形式にて、実際の表示を見て必要な試験や基準を学んでいただけます。表示のルールに対する知識が欲しい、自社商品の差別化をしたい方におすすめです。	⑥ 環境や人権配慮 (SDGs) 動向について 持続可能な社会の実現に向けて取り組むことが、世界中で求められています。日本においても人権・環境・品質・法律順守など企業に求められている責任や取り組みなければいけない内容が増えてきています。環境や人権配慮 (SDGs) の情報を共有しつつ、業界動向の情報を交えながら説明していきます。環境や人権配慮 (SDGs) に取り組むきっかけを掴みましょう。
⑦ ものづくり (素材編) 工場管理 衣料品が企画されてから販売されるまで、ものづくりには多くの生産プロセスがあります。こちらの講座では、染色、プリント、改善をキーワードに、事故事例と改善例を通して、色に関するトラブルの原因と対策を学んでいただけます。染色、プリントに使う道具の現物を触ることもでき、動画を見ることで視覚的にも学ぶことができます。	⑧ ものづくり (製品編) 工場管理 製品が企画、生産、販売されるまでの多くの生産プロセス、多くの人が関わっているものづくりの基本的な流れを知り、それぞれの役割について説明いたします。ワークショップ形式で業務上の悩みや疑問点を共有し、アパレル業界での『自身の役割は何か？何が出来るのか？』今一度考え直し、受講後に目的目標をもち業務に取り組むことを目指します。繊維製品や業種関係なくご自身の業務にお役立ていただける内容となっています。

場所

ボーケン東京本部ビル
5F研修センター

〒135-0001
東京都江東区毛利1-12-1

受講料

1講座 5,500円 (税込)
6講座目から1講座につき10%引き

※受講料につきましては恐れ入りますが、受講日3営業日前までに銀行振り込みにてお支払いください。参加申込みをされたお客様に弊機構から請求書をお送りさせていただきます。なお、諸事情により事前のお振込みが難しい場合は弊機構営業担当者までご連絡ください。

定員

10名 ※定員になり次第、締め切り

お申し込み

弊機構のHPに直接、又は二次元バーコードにてお申し込み専用フォームへアクセスして頂きお手続き下さい。

URL:https://qnfb.f.msgs.jp/webapp/form/21310_qnfb_902/index.do

締め切り

受講日の5営業日前

注意事項

- ・館内にWi-Fi環境はございません。予めご了承ください。
- ・レジュメは事前にメールにて配布いたします。当日、会場での配布はございません。

お問合せ

一般財団法人 ボーケン品質評価機構 TEL 03-5669-1380 繊維事業本部 担当：山内・宗

<https://www.boken.or.jp>